令和７年度「覚醒プロジェクト」　研究テーマ申請書

研究テーマ名：〇〇

申請者名：〇〇 〇〇

【提案テーマ説明】

希望する研究領域　【　AI　／　生命工学　／　材料・化学　／　量子　】

希望する研究拠点　【 　　　　　　　　センター　】

・応募要領の 1.事業概要 (2)応募対象となる研究テーマの＜表1＞を参考に記入してください。

※材料・化学の研究領域に応募する場合、MPIプラットフォームやNEPPの活用を強く推奨します。

下記の(1)～(5)に関して、合計6ページ以内にまとめて記入してください。適宜図や表を用いるなどして、わかりやすく記入してください。青字・赤字は、記入に関しての留意事項や記入例です。応募時には、削除してください。

1. 提案する研究の概要

・本事業の趣旨を踏まえて、どのような研究をするのかについて、概要をまとめてください。

1. 本研究を着想したきっかけ、動機、目的

・本研究を着想した背景について記入してください。

（当該分野における国内外の研究動向についても記入することが望ましい）

※過去に覚醒プロジェクトへの採択実績がある場合、今回の応募課題との違いが分かるように記載をしてください。

1. 本研究の独創的な点、インパクト、将来の効果

・今ある研究と比べて、本研究の優位性や独創的な点について記入してください。

・産総研のプラットフォームを利用する場合、本研究にどのような効果をもたらすかを含めてください。

・本研究の完成時に予想されるインパクトや将来、どのように社会に役立つかを記入してください。

1. 研究のスケジュール

・どのような計画で、何を、どこまで明らかにするか、どこまで開発するかについて記入してください。

・産総研のプラットフォームを利用予定であれば、利用頻度などもスケジュールに含めて記入してください。とくにABCI利用を希望される場合は、利用スペックや大まかな時間数も記入してください。（※ここで記入していなくても、利用できないわけではありません。）

1. 申請者の本研究に関する強みやアピールしたい点

・本研究の実行可能性を説明するための、申請者の研究に関する強みや技術（保有する資格やスキル）について記入してください。

・研究に限らず審査員にアピールしたい点についても記入してください。

[ここ以降の項目にページ制限はありません。]

1. 研究成果発表のスケジュール

・本研究成果の学会や各種団体の場での発表スケジュールなどを研究実施期間と実施期間終了後1年程度を目処に記入してください。

1. 事業費の使用計画

・１研究テーマあたり、300万円の事業費（給与と研究経費）を支援します。以下の給与表や記入例を参考に、事業費300万円の使用計画と研究経費の用途を記入欄に書き込んでください。想定される研究拠点までの交通費も研究経費に含めてください。応募時には、給与表と記入例を削除してください。

・給与表（応募時には、削除してください）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 現所属での身分 | 産総研での身分 | 時給（円） |
| 博士前期課程（修士課程）の大学院生 | リサーチアシスタント | 1,700 |
| 博士後期課程（博士課程）の大学院生 | リサーチアシスタント | 2,100 |
| 大学や企業に所属する社会人 | 招聘研究員 | 2,500 |

・リサーチアシスタントの記入例（応募時には、削除してください）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 費用 | | 配分額 (円) | 勤務時間(時間) ※ | 時給 (円) |
| 事業費 | 給与 (勤務時間×時給) | 1,660,050 | 977時間 | 1,700 |
| 研究経費 | 1,339,950 |  |  |
| 合計 | | 3,000,000 |  |  |

※博士前期課程（修士課程）の大学院生が、産総研のリサーチアシスタントとして、1ヵ月あたり平均14日、9ヵ月勤務することを想定し、7.75(時間)×14日×9ヵ月=977時間を割り当てた場合。

参考：<https://www.aist.go.jp/aist_j/business/alliance/ra/ra_index.html>

1日あたりの勤務時間は、7時間45分（休憩時間１時間）です。勤務時間は、(4)の研究スケジュールに見合った時間を設定してください。以下、1カ月あたりの平均雇用日数です。

|  |  |
| --- | --- |
| 現所属での身分 | １か月あたりの平均雇用日数※ |
| 博士前期課程（修士課程）在籍者 | 4日〜14日 |
| ※外国籍の学生の内、資格外活動許可を得て就労する方 | ４日～12日 |
| 博士後期課程（博士課程）在籍者 | 10日〜14日 |
| ※外国籍の学生の内、資格外活動許可を得て就労する方 | 10日～12日 |
| ※学振DC | ４日～8日 |

※雇用日数は学業・本業に影響しない程度の日数での契約となります。

・招聘研究員の記入例（応募時には、削除してください）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 費用 | | 配分額 (円) | 勤務時間 (時間) ※ | 時給 (円) |
| 事業費 | 給与 (勤務時間×時給) | 871,875 | 349時間 | 2,500 |
| 研究経費 | 2,128,125 |  |  |
| 合計 | | 3,000,000 |  |  |

※大学に所属する助教が、産総研の招聘研究員として、1ヵ月あたり平均5日、9ヵ月勤務することを想定し、7.75(時間) ×5日×9ヵ月=349時間を割り当てた場合。

１日あたりの勤務時間は、7時間45分（休憩時間１時間）です。希望する勤務時間が、現在の職務と両立可能か、応募前に所属先に確認してください。勤務時間は、(4)の研究スケジュールに見合った時間を設定してください。

・研究経費の用途の記載例（正確な金額は不要です）

|  |
| --- |
| ・PCレンタル費（約30万円）  ・ソフトウエア（約20万円）  ・試薬購入代（約60万円）  ・学会参加旅費（約10万円）  ・研究拠点までの交通費・宿泊費(約30万円)　等 |
|

研究経費は、研究に使用する物品や旅費などの経費をいいます。研究経費で購入した備品（税込み10万円以上・耐用年数1年以上）は、産総研の資産となります。

記入欄

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 費用 | | 配分額 (円) | 勤務時間 (時間) | 時給 (円) |
| 事業費 | 給与 (勤務時間×時給) |  |  |  |
| 研究経費 |  |  |  |
| 合計 | | 3,000,000 |  |  |

研究経費の用途を記載してください（正確な金額は不要です）

|  |
| --- |
|  |
|  |

1. 申請者が目指す将来の研究者像・起業家像

・目指す研究者像・起業家像やその将来に向けて身に付けるべき資質も含めて記入してください。

・5年後や10年後の将来像でも長期的な将来像でも構いません。

・本項目は300字程度で記入してください。

1. 申請者の特技、生活、趣味など

・本項目は300字程度で記入してください。

1. 採択された場合の懸念事項

・例えば、所属先との兼業の関係や学業との両立など、想定される懸念事項について記入してください。

・研究実施期間中に就職の予定がある、など。

1. 実績リスト、受賞歴

・研究業績（論文、著書、産業財産権、学会発表など）について記入してください。

1. これまでに助成等を受けたことがある場合、または、現在助成を受けている場合には、当該機関等の名称、助成制度等の名称、提案するテーマとの関係や違いを記載してください。提案テーマと類似した研究課題で公的機関等から助成等を受けたことがある場合、契約できないことがあります。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 助成制度名及び採択テーマ | 採択期間 | 類似性 | 類似性がある場合は本提案テーマとの違い |
| 例）  ・科研費若手研究  「〇〇○に関する研究」  ・未踏  「〇〇○に関する研究」  ・覚醒プロジェクト  「〇〇○に関する研究」 | 例）  2022/4/1~2024/3/31  2023/4/1~2024/3/31  2024/4/1~2025/3/31 | ×  〇  〇 | ・・・・・・・・・・・  ・・・・・・・・・・・  ・・・・・・・・・・・ |

(13) 希望する受け入れ先の産総研研究員（希望があればご記入ください）

　※必ずしも希望通りになるとは限りませんので、ご了承ください。

(14) 勤務形態（基本テレワーク、基本現地など）

　※必ずしも希望通りになるとは限りませんので、ご了承ください。